NPO 連携事業

① NPO 提案型協働事業

玉川まちづくりハウスが協働事業を提案した際、お隣の奥沢で活動しているNPO法人「土とみどりを守る会」も地域のみどりを守る活動を提案しており、お隣同士で提案内容が似ていることから協働して活動したほうがよいのでは、という提案により2つのNPO法人協働で「住宅地のみどりを守り育てる啓発事業」に取り組むことになりました。お互いの活動をサポートして進め、10月4日の「土とみどりを守る会」の「旧玉川村街並みウォッチング」では、ハウスのスタッフがコースの案内に参加。10月15日のハウスの「八幡小学校デジタルカメラ講座」には「土とみどりを守る会」の鈴木仁さんが引率ボランティアとして加わってくださいました。小学校で撮った写真は2009年11月の八幡小学校130周年記念式典にあわせて展示しました。

②世田谷区住まいまちづくり相談

「住まい・まちづくり住宅相談ネットワーク」は、世田谷区の相談事業、住宅街づくり総合相談を担当する世田谷区NPO法人3つで作っている団体です。住まいの困った！を、まちづくりに関わる建築士としてアドバイスしていくこと目的にしています。

今年度は建築を取り巻く新しい法律とそれにともなうトラブルについての研修会を行いました。

・2008年10月3日「弁護士から見た建築トラブル」講師：日置雅晴

専門性提供事業

葉山プロジェクト

専門性提供事業—今まで蓄積したまちづくりのノウハウを活かし、主に玉川田園調布以外でまちづくりのお手伝いをしています

葉山プロジェクト

2008年12月7日に行われたこのワークショップは、葉山芸術祭の舞台となる森山神社の参道に面した旧音羽楼跡地の緑を守るためにこの土地を買い取ったKさんの発案によって玉川まちづくりハウスに依頼されたプロジェクトです。わずか1回のワークショップですが、参道と道路との境界領域のデザインについて町の人たちと一緒に考えることを目的に実施されました。

民間のプロジェクトでワークショップが実施されることは、日本ではまだ大変珍しい先駆的な事例だと思います。会場には予想を超えた50名ほどの参加者の熱気が溢れ、最後に行われた全体の話し合いでは、立場の違う様々な方の町に対する思いが交錯しました。一つのプロジェクトを通して葉山町のまちづくりについて大勢の町民が話し合う公共の場を生み出すことができたすばらしいワークショップだったと思います。

「このプロジェクトに皆さんの意見をできる限り反映させていくことをお約束すると共に、今回の話し合いの記録をお届けします。今後とも葉山の町がよりすばらしい町になるよう皆さんと一緒に努力していきたいと思います」というKさんの言葉でワークショップは幕を閉じました。

■ NPO 法人玉川まちづくりハウス■

運営委員長　伊藤雅春

運営委員　林泰義　平松陽一　五十嵐實　佐藤百合子

監事　植村攻　前田浩雄

事務局スタッフ　小西玲子（運営委員）　吉見千晶　池田麻未　柴田希美絵

製作　2009年12月1日

ＮＰＯ法人玉川まちづくりハウス　２００９年度活動報告

〒158-0085　東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10　TEL:03-3721-8699 FAX:03-3721-8986
http://www.tamamati.com　E-mail:tamamati@q06.itscom.net

2009 年度トピックス

ハウス企画ネットワーク事業

・地域講座

NPO 連携事業

・NPO 提案型協働事業

助成金　300, 000

2009 年度トピックス

ハウス企画ネットワーク

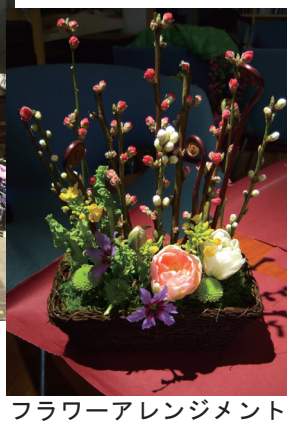
■地域講座

昨年度みどりのコモンズで寄付を集めるための連続講座を企画したところ、「近所の方とお知り合いになれてよかった」などの感想が寄せられ、お互いの顔が見える良好なコミュニティづくりのために、引き続き「地域講座」という名で講座事業を続けることとなりました。

講師はコモンズ連続講座でお世話になったデジカメの須藤先生やスケッチの小塚先生などおなじみの方に加え、スタッフの知り合いやご近所の方でご自分の特技を教えていただけそうな方にお願いし、多彩な講座を催すことができました。（続きは 5p）

陶芸の作品

ハンギングバスケットの作品と参加者



フラワーアレンジメントの作品

NPO 連携事業

■ NPO 提案型協働事業

2009 年度から始まった世田谷区の NPO 提案型協働事業は、世田谷区内の NPO 法人が世田谷区といっしょに取り組みたい事業を提案し、連携して事業を行うという新しい試みです。

「玉川まちづくりハウス」は「住宅地のみどりを守り育てるための啓発事業として「八幡小学校 6 年生の総合学習の『環境』をテーマに『温暖化』、『エコ』等のグローバルな視点から自分の身の回りの環境へと視点を移すときのツールとして『デジタルカメラで撮影すること』を足がかりとする」という提案をしました。

（続きは 8p）

地域協働事業

お手伝い事業
①玉川田園調布住環境協議会
②楽多の会
③クラシック音楽を楽しむ会
④安全・安心まちづくり
⑤ねこじゃらし公園

ネットワーク事業
①みどりのコモンズ
②子育て支援活動
③地域講座
④社会資源発掘
⑤おしゃべりハウス
⑥バザー

企画・調査事業
①園田邸

情報発信事業
①ハウスニュース
②冊子
③ホームページ

NPO 連携事業
① NPO 提案型協働事業

地域協働事業―世田谷区玉川地域を対象に活動しています

お手伝い事業

それぞれの活動が発足するときの支援活動を行いました。その活動を担う人材が別に現れて活動資金も別に調達し独立していくことが、ハウスの活動の特徴です。今は事務局作業の一部を支援しています。

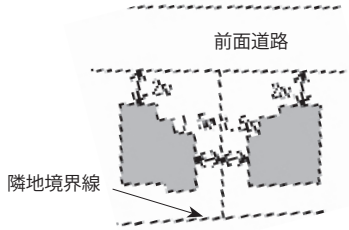
①玉川田園調布住環境協議会・・・事務局担当

2000 年度～ 2007 年度に 80 件、2008 年度は 2009 年 4 月までに計 8 件の新築計画を受理しました。 1 件が 32 戸の賃貸マンション、1 件が建て主も居住する共同住宅、残り 6 件は建築主自身が居住する戸建て住宅でした。新しい建物がふえるたびに、樹木が切り倒され、みどりが減っていきます。少しの工夫で残るみどりも多いので、協定の中で提案できたらと考えています。

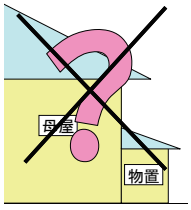
昨年度から引き続いての課題、玉川田園調布一、二丁目の地区計画改定について、2009 年 5 月 20 日付けで、都市計画法、建築条令の改正も終え、運用が始まりました。

改訂点は、「風致地区内の壁面の位置の制限を風致地区の制限と同様にする」という点と、これまでの地区計画の運用の中で起きてきた細かい問題点の解決として自動車車庫やポーチ、バルコニーなどの制限を明確にしました。

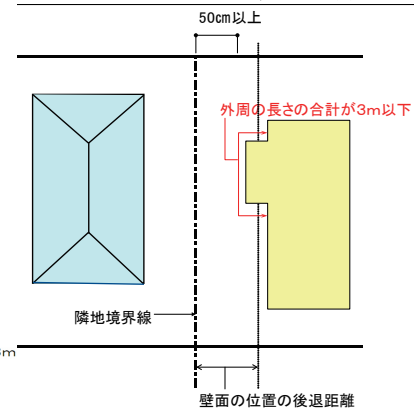
■風致地区の壁面位置



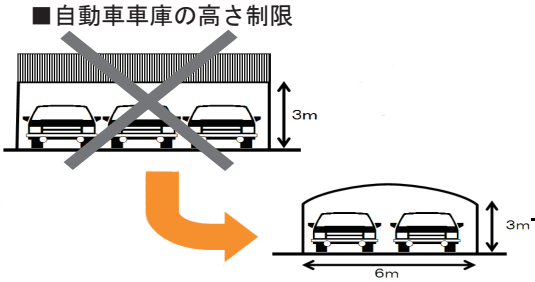
■物置などは建物本体から、独立して建てられたものに限る



■バルコニーなどの長さ制限



■自動車車庫の高さ制限



②地域の福祉を考える楽多の会・・・事務局担当

今年度、楽多の会では 2007 年に始まったアニマルセラピーを引き続き行い、そのご縁でご近所の奥沢福祉園でもアニマルセラピーを実施することができました。たくさんの方が参加してセラピー犬とのふれあいを楽しみました。

そのほかヨガ講座、レイキ、水曜日の麻雀なども引き続き行われいつも大盛況です。

楽多ツアーでは、鶴原邸の探鳥会、九品仏お花見、等々力三田農園でのブルーベリー摘みなどたくさんのところへお出かけしました。

九品仏界隈でのお花見

調査事業

地域の資産を地域の暮らしに活かす事業　CAM（コミュニティ・アセット・マネジメント）

①園田高弘邸の継承と活用を考える会プロジェクト

「園田高弘邸の継承と活用を考える会」は、国際的ピアニスト故園田高弘の自邸の活用を通じて、日本の代表的建築家故吉村順三の住宅建築と音楽との響き合う空間の継承をめざすことを目的とし、2008 年夏に誕生しました。

今年度は「音楽と建築の響き合う集い」と題し、ピアノの演奏と建築にまつわる講演を聞くサロンを 4 回開きました。

2008 年 11 月 16 日　演奏：福間洸太朗　講演：小川洋
2009 年　1 月 25 日　演奏：岡田将　　講演：松山巖
2009 年　3 月 15 日　演奏：高橋礼恵　　講演：松隈洋
2009 年　6 月　7 日　演奏：平井千絵　　講演：野沢正光

毎回 50 名ほどのお客様が音楽とお話を楽しみました。また活動の記録をまとめた小冊子を作りました。

この建物は目黒区にあるため、自由が丘住区住民会議や自由が丘街づくり会社ジェイ・スピリット、自由が丘商店街振興組合などさまざまな方とハウスが協力して活動を行っています。ハウスの活動範囲を広げる意味でも重要な役割を持った活動です。

講演を聞く参加者

情報発信事業

①ハウスニュース

毎月月末に会員向けニュースを発行しています。ニュースではハウスの活動を紹介しています。今年度は特に力を入れている地域講座の記事を中面に掲載しました。毎回講座に参加していただいた方にお願いをして感想をいただき、それがまたスタッフ一同のはげみとなりました。参加してくださったみなさま、講師を引き受けてくださった先生方、ありがとうございました。

ずっと連載していただいている竹内希衣子さんの「四季のメモ」のコラムも好評です。

②冊子

今年度は、園田邸の 2008 年度の活動をまとめた「音楽と建築の出会い」という小冊子を作りました。

玉川まちづくりハウスの活動記録「みんなでホイッ」、「ねこじゃらし公園の 10 年」「地区計画とまちづくり協定のつくり方」の 2 冊のブックレット、2006 年度に発行したマンガ本「玉川まちづくりハウスな日々」も好評発売中。

③ホームページ

ホームページでは随時活動内容やイベント開催をお知らせしています。ホームページを見て冊子を買ってくださったり、視察をされる方が増えてきました！ 2009 年 8 月には韓国の学生さんがホームページを見て見学に来ました。

④社会資源発掘事業『宮本三郎記念美術館と地域の会』

世田谷区は東京23区の中でも二番目に広く、区のさまざまな文化施設は偏在していて、私たちの玉川・奥沢地域にはその手の施設はほとんどなく「世田谷の奥座敷」などといわれていました。そんなところにやっと一つ、小さいながら「宮本三郎記念美術館」が誕生した後、何人かの有志が集まって、ここを宮本作品展示の場所としてのみではなく、この地域の人たちに対してさまざまな文化情報を発信してゆく基地に出来ないか、と館側に要望しました。幸いにも親施設にあたる「世田谷美術館」のご理解を得て、三年前からボランティア組織「宮本三郎記念美術館と地域の会」が発足し、地域にゆかりある方々にお願いしての講演会、映像作品映写会、コンサートなどの催しをこの会の企画によって行なってきました。

この地域には、さまざまな分野で卓越した業績をお持ちの方が多く住んでおられます。

こういった方々、あるいはこの方々と親しいご友人をお招きしての催しは、ほぼ隔月ごとに回数をかさねて、すでに十回以上におよび、定着したファンも得ています。これからもこの活動を続けていくつもりですが、地域の皆さんへの広報もアピールもまだ充分とはいえません。活動を持続するために、より多くの方に知っていただき、興味を持たれる催しには、進んで足を運んでいただくようお願いしたいと思っています。

「世田谷美術館」のブログや区の広報板などを介して告知に努めてはいますが、宮本記念美術館のアドレス miyamoto.annex@rapid.ocn.ne.jp に、お名前、ご住所、メールアドレスを添えてお申し込みいただければ、催しの予告を毎回お受けになることができます。同館のブログ http://www.miyamotosaburo-annex.jp/ でもご案内を見ることができます。パソコンになじみのない方は０３・５４８３・３８３６（同館）に問い合わせれば、次回の催しを教えてくれます。また、「地域の会」は、毎月第１金曜日の午後４時から、各種催しの企画を相談する集まりを、同館１階で開いており、地域の方なら誰でも参加できます。ご関心をお持ちの方は是非、お顔を見せて下さい。

身近な場所、軽い負担で質の高いイベントを聴いたり観たりできる機会をお見逃しなきよう。

（「宮本三郎記念美術館と地域の会」竹内修司）

⑤バザー

2009年5月17日（日）にデイ・ホーム玉川田園調布で第6回玉川まちづくりハウスバザーが行われました。明け方まで雨の音が激しくみなさん来てくれないのではと本当に心配しましたが、開始の10時にはなんとか上がりほっとしました。今回は、ガレリア・アビターレを第2会場とし、リトミックの体験とバルーンアート、ガーデンカフェを設けました。玉川まちづくりハウスの地域講座の紹介と宣伝もしました。楽しんで参加してくれた子どもたち、親御さんたちもいたようで感謝しています。

ガーデンカフェでは、昨年もお願いした、奥沢在住の森井さんが作ってくださったケーキとお茶を楽しんでいただきました。

バザーの準備はたいへんですが、大勢のスタッフの方に支えられて、また、バザーをすることで、スタッフや、買いに来てくださった方々との交流ができることが何にも代えられない経験です。

昨年に引き続き東京都練馬区の知的障害者の福祉作業所「かすたねっと」からホームメードケーキ＆クッキーを提供していただき、準備から売り子までお手伝いいただき売り上げを寄付していただきました。また玉川田園調布のパテ屋で、長くお仕事をしていらした北村恵里さんと新井洋子さんお二人のユニット、まるきた＋ARからも例年通りお菓子を提供していただき、売り上げをご寄付いただきました。関わってくださったみなさま本当にありがとうございました。

収入

売り上げ	355,875
かすたねっと	10,590
まるきた+AR	1,000
マフラー	4,700
	372,165
支出	－62,352
利益	**309,813円**

バザーの売り上げは玉川まちづくりハウスの運営費として使わせていただきました。

③クラシック音楽を楽しむ会・・・ハウスとの情報交換

毎月第４土曜日に植村邸で行われる「クラシック音楽を楽しむ会」も 2009 年９月で 123 回となりました。毎回 40 名前後のお客さまがいらして大盛況です。

また「クラシック音楽を楽しむ会」から派生した宮本三郎記念美術館の「音と映像で楽しむクラシック講座」も今年度は３回開かれ、こちらも毎回定員 50 名がすぐに予約でいっぱいになってしまうほどの大人気です（以下の演目）。

・2009 年１月 10 日　フランツ・レハール「メリー・ウィドウ」
・2009 年５月９日　ロッシーニ「セビリアの理髪師」
・2009 年９月 12 日　モーツァルト「フィガロの結婚」

④安全・安心まちづくり（防犯パトロール）

防犯パトロール活動も５年目となり、懸案であった小学校との連携企画として、３月 22 日に八幡小学校の４年生２クラスの子どもたちを対象に授業をさせていただきました。これは「地域の絆再生支援補助金補助事業」として世田谷区から助成金をいただき実現したものです。

この授業は、これまで４年間継続してきている防犯パトロール隊の活動について、小学校４年生にもわかるようにできるだけ客観的に伝えたいという思いから提案したものでした。担任の先生からは、事前に私たちがなぜ防犯パトロール活動を始めようと思い、どんな思いで続けているのかを正直に伝えてくださいといわれていました。

前田さんは、小学生の子どもたちが、自分の町に対してできることとして、「出会った人に自分から挨拶をするという積極的な行動」をしてほしいと話しました。

僕自身は、自分のまちが自分の部屋のように自分たちのものとして感じられるようになるにはどうしたらよいかを伝えたいと思いながら話をしました。

実際に、６０人あまりの子どもたちの前に立ってみると、４年生というのは意外と大人だなというのが正直な感想でした。配付した資料やスライドを見つめる目は真剣そのものでした。

（玉川田園調布防犯パトロール隊　伊藤雅春）

⑤ねこじゃらし公園・・・活動参加

ねこじゃらし公園は、４月に 15 周年を迎えました。公園全体を使ってビニールテープで作った「超ジャンボあみだ」が大人気、大勢の子ども他が来てくれました。関わっている「グループねこじゃらし」のメンバーも、入れ替わりつつ 15 年を経、グループの維持は他の市民活動と同様大きな課題です。無理をせず伝えていくことを考える、これからの一年になりそうです。

ネットワーク事業

他の団体とネットワークすることで広がりを持ったり、こちらが企画して人と人との結びつきを深めようという事業です

①みどりのコモンズ

昨年度に引き続き連続講座が行われました。12 月を一区切りとして、連続講座での収入といただいたご寄付、世田谷区からの移植助成金 10 万円を合わせて、移植費用目標金額 100 万円を 12 月 22 日、オーナーに贈呈しました。

新しい建物は「KEYAKI GARDEN」と名付けられ、1 階の 4 店舗は新しい玉川田園調布の食を彩る顔となりました。

▲オーナーへの贈呈式

寄付合計	1,077,146
移植費用贈呈	1,000,000
振込手数料	420
収支	76,726

＊みどりのコモンズの寄付金はハウスとは別会計になっております。寄付金の残額 76726 円は今後のまちのみどりを守る活動のために使わせていただきます。

②子育て支援活動

■絵本の読み聞かせの会「おおきなかぶ」

昨年度に引き続き「おおきなかぶの会」の田中さん、松沢さんに協力していただき、ほぼ毎月 1 回、第二土曜日に子どものための絵本の読み聞かせの会をやっています。場所はハウスのお隣の建物です。

ほぼ毎回参加してくださるような常連さんもできて、地域の方に楽しんでいただいています。

■プレーカーでの外遊び

こちらも昨年度から、世田谷区で子育て支援活動を先駆的に行っている KOPA の矢郷さんからご協力を得て、おもちゃを積んだ小さなリヤカー（プレーカー）を公園に持っていって、子どもの外遊びを推進するという「世田谷区自然体験遊び場づくり事業」を月 1 回ほど行っています。今年度は等々力保育園と協働して園の敷地内にプレーカーを置かせていただき、保育園の地域交流の企画と連動し、保育園のお向かいの「ねこじゃらし公園」で活動を行いました。

何回か続けて参加してくださる親子もいて、ボールを使ったミニ運動会や黒板のお絵かき、おままごとなどを楽しみました。

2009 年度年間スケジュール

2008 10	11	12	2009 1	2	3
おおきなかぶ	おおきなかぶ	おおきなかぶ	おおきなかぶ	おおきなかぶ	おおきなかぶ
コモンズ連続講座 デジカメ	プレーカー	プレーカー	園田邸音楽会	地域講座 陶芸	地域講座 スケッチ
コモンズ連続講座 スケッチ	園田邸音楽会	★ KEYAKI GARDEN お披露目 寄付金贈呈式		地域講座 ハーブティー	地域講座 デジカメ
★ KEYAKI GARDEN 完成	コモンズ連続講座 フラワーアレンジ	★葉山プロジェクト		地域講座 フラワーアレンジ	プレーカー
		★ハウス総会 ＆パーティー		プレーカー	園田邸音楽会
				★宮本美術館お話	

③地域講座：多彩な講座をご紹介します

■陶芸（2009年２月・全３回
参加者４名
講師：普賢寺麗先生）

田園調布に陶芸教室を開いている普賢寺先生を講師にお迎えし、3回で自分の好きなものを作ってみました。できあがった作品をバザーの際展示しました。

■ハーブティー（２月：９名　７月：５名
９月：６名　講師：笠政美先生）

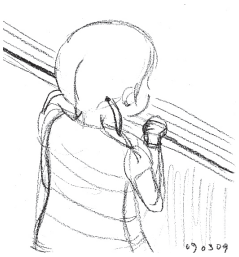
梅丘にハーブティーのお店を開いている笠先生にハーブティーについての基本的な知識をお茶を飲みながら教えていただきました。

■フラワーアレンジ（２月：９名
６月：７名　講師：神田勝弘先生）

昨年に引き続きラ・ブーケットリーの神田さんに季節の花のアレンジを習いました。２月は桃の花と菜の花を使ってひな祭りのアレンジ、６月は夏に向けて涼しげなアレンジを教えていただきました。

■スケッチ（３月：４名
講師：小塚秀忠先生）

今年度のスケッチ講座は「子どもを画く」というテーマで親子で参加してもらいました。動き回る子どもをがんばってスケッチしました。



参加者の作品

■デジタルカメラ（３月：９名
講師：須藤正男先生）

さくらの季節、お弁当を持って多摩川に撮影会に出かけました。昨年のデジカメ講座に参加してくださった方もたくさん来てくださいました。撮った写真を宮本三郎記念美術館で１週間展示しました。

■ハンギングバスケット（４月：８名　５月：４名
６月：８名　９月：４名　講師：池田恵美子先生）

季節の花を十数株、鉢に寄せ植えするハンギングバスケットは大好評で、何回も参加されるリピーターの方も。

■熟成肉の楽しみ方（４月：12名
講師：加藤謙一先生）

KEYAKI GARDENに出店している中勢以の加藤店長に熟成肉についてのお話をしていただきながら、但馬の黒毛和牛を使った美味しい試食をさせていただきました。

■カリグラフィー（６月：９名
講師：根岸香津代先生）

西洋書道と呼ばれるカリグラフィーの基本を教えていただき、「Merci」の文字が入ったカードを作りました。

＊そのほか運営委員会、ニュースレターの発行、世田谷区の住宅相談などを毎月行っています。

4	5	6	7	8	9
おおきなかぶ 地域講座 ハンギング 地域講座 中勢以 ★宮本美術館お話	★バザー 地域講座 ハンギング	おおきなかぶ 地域講座 フラワーアレンジ 地域講座 カリグラフィー 地域講座 ハンギング プレーカー 園田邸音楽会 ★住環境 協議会総会	地域講座 ハーブティー プレーカー	おおきなかぶ プレーカー	おおきなかぶ 地域講座 ハーブティー 地域講座 ハンギング